

試験問題

令和8年度 大学院 建築学研究科 修士課程 入学選考（9月期）

専攻：建築工学専攻 基礎科目【都市・建築計画学】

令和7年9月13日（土）

建築学研究科では、入学試験の公平性の維持と効率化を目的として、あらかじめ問題を蓄積して活用し、複数回の入学試験を実施することがあるため、試験問題は公開していません。

出題意図

令和8年度 大学院 建築学研究科 修士課程 入学選考（9月期）

専攻：建築工学専攻

基礎科目【都市・建築計画学】

令和7年9月13日（土）

問題1

(1)

登録有形文化財(建造物)制度について、創設の意義、柔軟な登録要件、登録対象などの基礎知識を確認する。

(2)

登録有形文化財(建造物)に登録されている市庁舎及びオフィスビルについて、登録に相応しい特長について、提示された用語を用いて説明する力を評価する。

問題2

(1)

木造在来工法における小屋組の部材に関する知識を確認し、それらの立体的な位置関係を把握する思考力を評価する。

(2)

シェアの概念を用いた新しい建築用途の法規や設備、プランニングに関する知識を確認し、その用途の建築企画についての論理的思考力を評価する。

問題3

(1)

集合住宅の住棟高さによる分類から、その形態的特徴を利点や課題などの多様な側面から論理的に思考する力を評価する。

(2)

我が国における民間供給による区分所有共同住宅の歴史と計画に関する知識を確認する。

問題4

(1)

ウォーカブルなまちなか形成に関する知識を確認し、それについて適切な用語を用いて説明する力を評価する。

(2)

建築や都市を廻る社会問題に関する知識を確認し、それについて適切な用語を用いて説明する力を評価する。